

楽 楽

平成 21 年 10 月号

広報担当：平 尾

<http://www.asahikonsei.com/>

■ 練習スケジュール ■

月/日		会 場	時 間	備 考
10月	10日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	18:00~ドイツ語発音講座
	17日(土)	中央公民館軽音楽室	//	18:00~ヴォイトレ(女声)
	25日(日)	旭丘公民館	//	
	31日(土)	//	//	18:00~役員会
11月	7日(土)	//	//	
	8日(日)	尾張旭市 文化会館ホール	第 28 回尾張旭市民音楽祭	
	15日(日)	中央公民館軽音楽室2	19:00~21:00	注：14日⇒15日に変更
	21日(土)	旭丘公民館	//	
	28日(土)	//	//	
12月	5日(土)	//	//	
	12日(土)	//	//	
	19日(土)	//	//	
H22年 1月	16日(土)	//	//	
	24日(日)	//	//	
	30日(土)	//	//	

* 1月9日(土)は新年会の予定があります。正式になり次第お知らせいたします。

~~~ 第 28 回 尾張旭市民音楽祭 タイムスケジュール ~~~

日時・会場：11月8日(日) 尾張旭市文化会館ホール

集合： 9:25 尾張旭市文化会館2階 練習室1

:30 声出し及び練習

10:20 練習終了 移動

:30 舞台下手にてスタンバイ (G・Harmony (ゴスペル) 演奏中)

:45 旭混声合唱団 演奏

曲目：①Graduale

②梢になげく風

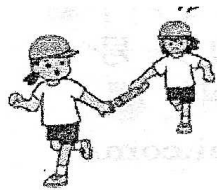
③ゴンドラの唄

衣装：男女とも 下：黒ズボン又はスカート

上：単色系のシャツ又はブラウス

控室：1階 楽屋2

音楽祭のお手伝いとして
旭混声から
B 橋詰さん、B 佐竹さん
T 加藤さんが担当してく
れます。 よろしく!!



～こころをつなぐインタビューリレー～

パート名 テノール

お名前 長谷川 紀夫様

9月号のランナー、アルトの森下修子様からのインタビューです。

■ 海上の森についてお聞かせ下さい。海上の森への思いとか今の海上の森の様子とか何でも。

菱野団地に住むようになったのも、近くに自然があることにも引かれて '73年春から住んでいます。古い団員の方はみなさんご存知だと思いますが、以前は、海上の森で私が採ってきたワラビ（ムカゴモ）を、毎年一度は食べたことがおあります。万博の候補地に挙がり、自然のゆたかな里山の「海上の森」が破壊されることに怒りを感じ、反対運動に取り組む傍ら、混声の仲間などの案内にもかかわり、現在は、いろんな方たちの案内もしています。海上の森から愛知環状道路につなぐ工事も始まるなど、一時も目が話せません。瀬戸の環境を考える連絡会の会員でもあり、これからも自然を守る運動には、関わり続けていきます。撮りためた写真も沢山あるので、練習のときにでも展示したいと思います。

■ 参加されているとお聞きしています「九条の会」についてよろしかったらお聞かせ下さい。

2004年6月10日に著名な9氏による「9条アピール」に呼応して、2005年6月4日、憲法9条をまもる瀬戸の会が結成されました。私は、「ひしの九条の会」「憲法9条をまもる瀬戸の会」とも、呼びかけ人と事務局を担当しています。

「憲法9条をまもる瀬戸の会」のアピールの抜粋

（呼びかけ人：163人 賛同者：1208人）

〔 戦後60年、日本は平和憲法のもとで、一度も戦争をすることなく、また戦争に巻き込まれて人を殺したり、殺されたりすることなく、平和を守り通してきました。………… 私たちも、1人1人が自分のできることで力を合わせ、憲法9条をまもる草の根の運動を大きく広げましょう。そして、戦争のない日本、平和な瀬戸を築くみなんの願いを実現するために、一緒に歩み続けましょう。 〕

このアピールのもと、「9条まもれ」の声をいっそう元気に広げて行きたいと思います。

■ お花におくわしいとお聞きしています。お花のことについてお聞かせ下さい。

花といっても「海上の森」の花についてなら、いつ どこで どんな 花が咲くか、ならば現地で説明ができると思います。時間が合えば案内しますので声をかけてください。（もちろん判らない花も多少あると思います？）

編集の方からも少しインタビューさせてください。

■ 今、それ以外で取り組んでいらっしゃる（ひらたくいうとはまっていらっしゃる）ことがおありでしたらぜひお聞かせ下さい。

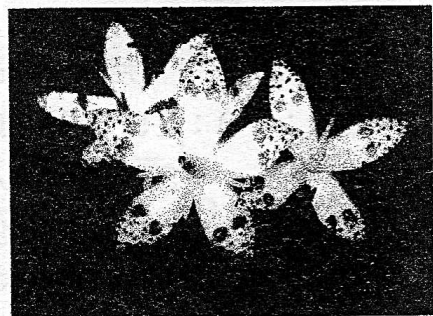
「海上の森」の写真（花・風景）を、自分なりの視点をもって撮っていきたいと考えているところです。

■ 今までで心に残っていることをお聞かせ下さい。心に残っている出来事、出会い、心に残っている言葉など何でも結構です。

1828～1910年まで八十余年の人生を生き、反国家・反権力・無抵抗の主義に徹したトルストイのことは。「戦争は、人々がいかなる暴力行為にも参加せず、そのために被るであろう迫害を耐え忍ぶ覚悟をしたとき、初めてやむ。それが戦争絶滅の唯一の方法である——」

■ 団員の皆様におススメしたいことをお聞かせ下さい。（健康法、本、お料理レシピ、レストランなど何でも。）

スタインバック 怒りの葡萄（ピューリッツァー賞受賞作）〔現在の日本社会と同じ状況が見えてくる……〕カリフォルニアは各地から集まって来た農民に充ちていた。不当に安い賃金、百万エーカーを所有する一人の地主のために十万の農民が飢える。かくてこの広大な沃野に実を結んだのは。ほかならぬ「怒りの葡萄」だった。





■ 次回のインタビューのボタンをお渡しいただける方をご紹介いただけませんか？

パート ソプラノ お名前 小坂 光代様

♡ ご協力ありがとうございました。心から感謝申し上げます。♡

※「リレーインタビュー」前号（森下さん）の記事に一箇所訂正があります。

訂正後 「箏に対する時いつも心の絃が張り詰め・・・」

↑訂正前 弦

和楽器ではこちらの字がよく使われるそうです。勉強不足で申し訳ありませんでした(^_^)○

■報告事項■

技術委員会

10月3日、神谷先生をお迎えし、三役とパートリーダーにて次回定期演奏会（H23年夏～秋予定）の曲目について大筋を決定いたしました。

- | | |
|-----|---|
| 第一部 | ア カペラ（Bruckner、Biebl の曲 等） |
| 第二部 | 良寛相聞 |
| 第三部 | コーラスセレクション 親しみの持てる曲を中心に構成
（ゴンドラの唄、男声合唱、女声合唱 等） |
| 第四部 | ネニエ（オーケストラ付き） |

なお、部の順番については今後変更の可能性もあります。第四部オーケストラの出演については神谷先生等が心当たりを当たってくださる予定です。（A：平尾）

【おせっかい豆辞典】

ブルックナー先生！ 今日とは。

先生が、後期ロマン派の代表的な作曲家ということは承知していますが、音楽室で肖像画を見るわけでもなく、その作品が長大重厚と聞き及んで近づけなかったためか、やや遠い存在でした。先生が、ワーグナーに近い作曲家として反ワーグナー派（ブラームス派）から執拗な攻撃を受けながらも交響曲11曲のほか、多くの宗教曲などを世に問うておられますが、当時の演奏家・聴衆の理解を得るためか、何度も改訂されるなど苦労されたようですね。

ウィーン大学教授として和声学と対位法の講座を担当されていたようですが、従来の手法でない対位法や半音違いで鳴る和音など、当時はいろんな受け止め方があったことでしょうね。

かつて、コンサートヘバーを率いて来日した指揮者のヨッフム氏は、「ブルックナーは、ワーグナーとは異なる個性で、すぐれた才能」と評していましたし、又ある人は、「肩肘張らずに気楽に聴いていれば、体の中にジワジワとしみ込んで、気が付けばブルックナーファンになっていますよ」と云っています。

さて今、私たちは1869年、リンツにある新大聖堂の献堂式ミサのために書かれたという“Graduale”を習っています。代表作の“テ・デウム”に比べれば、簡素なホモフォニックスタイルながら、敬虔なカトリック教徒であった先生の心情をくみ取ることが出来ることを願って練習しています。

余分なことですが、ブラームス派からの攻撃は最後まで止むことはなかったらしいですが、先生の葬儀の日、当のブラームス先生が隠れて涙していたというエピソードは、ご存じあるわけ.. ないですよ。（T 林）

★突撃インタビュー★

今回はアルトの植村尚子さん、今年6月に入団されました。

とても真面目で何事にも積極的に取り組む人という印象ですが、

どんなお話が聞けるでしょう。(先回に引き続き、似顔絵はアルトの松本恵美子さんにお願いしてます。それにしても、似過ぎです。)



《では、自己紹介をお願いします》

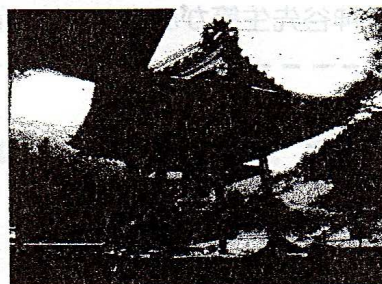


転勤族で長久手に来て16年、居心地が良くて住み着いてしまいました。

今は4人と一匹(こまというワンちゃん)で暮しています。長女は2年前看護師になって独立しました。少しずつ子どもから手は離れてきましたが、今度は両方の両親の介護がはじまってきています。今は別々に暮らしていますがそのうち同居を考えています。仕事はNPOの障害者支援センターの事務局で主に事務をしています。他に2ヶ所でアルバイトもしています。

《どんな性格ですか?》

血液型は、繊細でやさしいA型です。(「ほんとうに繊細な人はそんなふうに言わないよ。」とよく言われます(笑))。いかにも文化系に見せていますが実は体育会系です。実家は奈良の吉野の山寺で、小さい頃は野山をかけめぐって遊んでいましたし、昔はバレーボールに夢中でした。じっとしているのが苦手で、この年なのに「落ち着きがない」とよく言われます(^_^)。



《合唱の経験をお聞かせください》

作曲家の佐藤愛先生のもとで先生が編曲された童謡・唱歌・世界の名曲等を11年歌ってきました。先生が御遠方に転居されました後、1年半のボイストレーニングを経てこの団に入れていただきました。

《それでは、入団のきっかけはなんでしょう?》

アルトの内木さんがこの団に入団されてとても楽しそうにされていたので。ちょっと見学・・・のつもりが、神谷先生のすばらしいご指導や美しいピアノの伴奏、皆様の歌声や和気あいあいとした雰囲気魅了され「エイヤー!」と飛び込んでしまいました。入団させていただいてほんとうに楽しく学ばせていただく日々です。内木さんに心から感謝しております。

《合唱のほかに趣味や特技がありましたら、教えてください》

バイオリンで小さなオーケストラに所属しています。でも絶対「弾いて!」とは言わないでくださいね(笑)。整体は細く長く30年続けています。以前カフェをしていましたのでお料理は作るのも食べるのも好きです。花いじりも好きです。特に茶花が好きで今年は秋海棠や半夏生をゲットしました(^_^)v。一時侘助にも凝っていました。一重のバラやハーブも好きです。山歩きも好きで会に入っています。お酒は以前は「ザルを超えてワク」といわれていましたが、今は程よく酔っ払います。